

性を越境する装い

—現代中国における異性装の現状と考察—

呉 梓欽

異性装は、従来の社会の服装規範に異を唱え、自由なジェンダー表現（Gender Expression）を求める人々が異なる性別の服装や身なりを取る行為である。この現象は社会の変遷や文化の影響を受け、各国で異なる形態で存在している。中国における異性装に関する表現の形式はたくさんがある。例えば、京劇に由来し男性が女性の役を演じる「反串」というパフォーマンス、SNS におけるコメディな「反串」パフォーマンス、またアメリカから由来するドラァッグ・パフォーマンスなどがある。

本研究は、現代中国に存在する 3 つの異性装パフォーマンスに焦点を当て、中国の文化的脈絡と厳格化する政治環境の中で、これらの異性装パフォーマンスの現状、および異性愛規範に対する抵抗を分析する。

また、アンケート調査を主要な研究方法とする。アンケート調査の対象は中国における 20 歳以上 40 歳まで、SNS ユーザーの 110 人である。中国における異性装パフォーマンスに対する彼らの受容度を調査する。